

代表質疑

3月4日の本会議で、各会派の代表者10人が、令和6年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。また、各議員タイトル欄のQRコードから録画中継をご覧いただけます。

希望と活力のあるまちづくりを 着実に進めよ



公明党
大倉あき子 幹事長

議員 戦後80年に向けて、若い世代に平和を継承することが重要だ。子ども向けフィールドワークなど子どもたちに届く事業の工夫が必要ではないか。

企画部長 教育委員会との連携で体験の場をつくるなど、次世代への平和の普及啓発に取り組みたい。

議員 社会参加に意欲的な高齢者が増える中、一歩を踏み出せない人もいる。地域で世代を超えて支え合うことも重要であり高齢者が活躍できる体制が必要だ。

健康福祉部長 シルバー人材センターやわくわくサポート三鷹等と連携し、多様なニーズに応じた活躍の場の情報提供を行っていく。

議員 学校給食費無償化に係る都の2分の1補助が決定し、本市も無償化にかじついてなど

生活環境部調整担当部長 魅力的な店舗の開設促進や地域団体との新たな関係づくりなどの多面的な支援とともに商店会の個別事情に対応した支援に取り組む。

豊かな市民生活実現の 市政運営を求める



立憲民主緑風会
谷口 敏也 幹事長

議員 「百年の森」構想は緑と水の回遊ルート整備構想からつながるものと認識する。仙川の水辺を歩ける歩

近にもあるように、一定程度水辺の空間ということでは可能だと考える。緑地帯のイメージで整備したい。

議員 都の半額補助による学校給食費無償化の財源を保育園の運営形態見直しで捻出するが、市が負担せずに、残りについても国や都に負担を求めるべきだ。

市長 一定の継続的財源確保が見込めるものを検討した結果であり、今後、他の行革も推進し更なる財源確保に努めたい。国や都に対しては引き続き都市長会等を通じて要望していく。

議員 災害時の各避難所の収容可能人数に鑑み、より多くの市民に在宅避難をお願いすることが必要になる。災害時在宅生活支援施設を拡充すべきだ。

危機管理担当部長 各住区に3つ以上の整備を目標とし、目標に達していない地域の対策を重点的に推進していく。

議員 令和6年度末に設立する三鷹市居住支援協議会（仮称）では、住宅確保要配慮者を具体的にどのよう

都市整備部調整担当部長 不動産関係団体や居住支援団体等と連携し、民間賃貸住宅への入居や入居後の見守り支援等を検討する。



水辺の近くまで下りることができる
水源の森あけぼのふれあい公園

命と福祉を守り市民の声に 応える市政運営を



日本共産党
前田 まい 議員

議員 学校給食無償化に喜びの声が届いている。令和7年度以降も継続するか。

市長 都の補助が単年度ごとに判断されるため、市も単年度ごとに総合的に判断するが、できる限り継続でき

議員 天文台周辺のまちづくりで義務教育学校の設置が掲げられたが教育の観点からの議論が欠けている。教育委員会ではどのような議論がなされてきたのか。

教育長 天文台周辺の土地利用に努めたい。国や都に対しては引き続き都市長会等を通じて要望していく。

を一層求めていく。

議員 会計年度任用職員は専門性の高い仕事に従事しながら、雇用が不安定で、処遇も正規職員と格差がある。公務の現場からこそ見直すべきではないか。

総務部長 常勤職員とは職政との関わりについてなど

人が生きることを支えるための 市政運営を



きらりのちをめさす
市民派・無所属・れいわ
野村 羊子 幹事長

議員 人権の相談窓口を新設し、情報提供を行い関係機関につなげるとのことだが、それでは人権を侵害された人に寄り添った対応や救済ができないと考える。

企画部長 市の専門相談や関係機関の相談等の窓口機能を補完しながら主に人権侵害に関する悩みに法律的な助言を行い、迅速に解決する体制を想定している。

議員 学校給食費無償化の財源とするため、公設民営保育園4園の設置主体を見直すとのことだが、保育の質と保育士の処遇は公の責任で維持すべきだ。

市長 市、保護者、学識者、事業者等で構成する運営委員会

議員 緊急通報制度で対応するが、外環道工事はこれまでに事故などが多発し、いつ完了するか分からない状況だ。地元自治体として住民の安全を守る立場から工事の中止を求めるべきだ。

第三副市長 交通渋滞を緩和し広域的ネットワークを形成する道路であるため、事業中止ではなく安全確保

アフターコロナ初年度として 今後の市政を問う



自民クラブ
土屋けんいち 幹事長

議員 物価高騰に伴う支援等を継続する予算となっているが、限られた財源の中で市の独自事業としての

継続することともに、物価高に苦しむ子育て世帯の経済的負担を軽減するため給食費無償化を新たに実施する。

議員 中原小建て替えに向けて地域開放型屋内プールの調査をするとのことだが

まず五中の屋内温水プールを復活し、夏季に限らず年間を通してプール授業へと全市的な抜本的見直しに向け検討を始めるべきだ。

教育長 全ての学校で室内温水プールにするのは費用面で困難だが、水泳指導の諸課題解決に向け、検討を進めていきたい。

議員 芸術文化センターの大規模改修時に、全てのトイレに温水洗浄便座の取り付け工事を行うべきだ。

スポーツと文化部長 休館を伴う大規模改修に合わせ導入を検討したい。

議員 令和6年度のふるさと納税による市税への影響

**基金を取り崩して
人件費を支払うな**



無所属
半田 伸明 幹事長

議員 人件費12億円増にもかかわらず、やりたい事業の経費を積み上げ、人件費増の部分が足りないから市民の財産である基金を取り崩すのは、もはや経営とは言えない。所見を伺う。

第二副市長 退職手当など

**利用者目線に立った子育て
支援情報の充実を**



つなぐ三鷹の会
成田ちひろ 幹事長

議員 ベビーシッター利用支援事業は利用要件が分かりにくい。病児保育や学級閉鎖中の利用ができるかに



は16億円余の減収となる見込みだ。そのため様々な返礼品を検討しているが、効果をどう見込んでいるか。

第二副市長 NFT画像など新たな返礼品に取り組みが、減収分を全て補填するのは困難だ。ふるさと納税による減収について市民への周知に努め、市民税納税への誘導に取り組みたい。

その他の質問 三鷹駅前再開発／学校給食費無償化についてなど

FC東京と市のキャラクターをあしらったNFT画像の返礼品